

# やすらぎだより

6  
月  
号

陽気で緑にあふれた生活 それやすらぎ園です

施設長コラムバックナンバーホームページ掲載しています。

コラム第168号

## 「一度ならず二度までも」

施設長 植田 誠



新元号を迎えたこの5月、施設では感染性胃腸炎（ノロウイルス）が発生し、多くの皆様にご迷惑をお掛けしています。ご利用者様の移動には制約が入り、ご家族の面会やショートステイのご利用もお断りしている現状は、お預かりする施設の長として本当に申し訳なく思います。

いち早く保健所には連絡し、安全衛生委員会と関係スタッフとも連携しながら拡大防止に努めた結果、現在はほぼ沈静化しているとは言え、あと数日は継続が必要とのこと。通常、冬季から春先に流行する感染症が、強まる日差しに夏への移ろいを感じるこの季節に猛威を振るうのは、衛生面だけではない心の緩みを問われているのでしょう。

振り返ると6年前にもありました。平成25年1月8日から1月23日までの半月間。その時も徹底した対策が成され、事なきを得ました。‘一度ならず二度までも’とお叱りを受けそうですが、これが事実です。又、インフルエンザ感染に至ってはこれまで何度か経験もしました。

普段、他の施設と比較して予防には力を入れてはいないのか？一人一人の衛生管理の意識が低いのか？決してそんなことはないと言えます。数名のベテラン衛生管理者を芯とする委員会は、年2回施設内での感染症対策研修を中心に、他と同じく、否、他事業所以上に熱心に取り組んでくれています。

「手洗いはもう少し丁寧に！」

「マスクは必ず着用を！」

施設内各所に掲示されている啓発ポスターは、雑な私をまるで見透かすかのように睨みをきかせています。

手洗い、うがい、マスクという基本の行動が表だとすると、ウイルスという目に見えないものに心を砕く傾倒は裏だと言えます。何事も表と裏、二つ一つの大切さを改めて知り得たこの月。

新しい時代の始まりは、反省とともに予想だにしない現実から教え学ぶスタートでした。



### 社会福祉法人やすらぎ会 実施事業

- 特別養護老人ホーム やすらぎ園
- 在宅サービス事業所
- 居宅介護支援事業所
- 訪問介護事業
- 訪問入浴介護事業
- 短期入所生活介護事業
- 在宅介護支援センター
- 天理市東部地域包括支援センター
- ケアハウス やすらぎ
- 介護予防関連事業
- グループホーム むつみあい
- 住まいの生活支援事業